

WILCOMM

iSeries 環境移行概略書

UPG004 (Last Update : 2005/06/20)

WilComm AS400 V8.01

© Copyright 2000, 2004
K. I. S. S. Inc.



マシン移行時に、WilComm のバージョンアップを行う場合

1. **現行マシン**で WilComm 関連のライブラリーをバックアップします。
WilComm 関連のライブラリーは、名前の先頭が WIL となっているライブラリーです。
バックアップは、WilComm を完全に停止してから行って下さい。
2. **現行マシン**からバックアップした WilComm 関連のライブラリーを**新マシン**へ復元します。
3. **アップグレード手順書**を参照のうえ、WilComm のアップグレードを行います。

Ver. 7.15 以下の場合は下記をご参照ください。

<http://www.kiss21.co.jp/kissweb/wilcommunity/Manual.htm>

Ver. 8.01 以上の場合は下記をご参照ください。

http://www.kiss21.co.jp/kissweb/wilcommunity/Manual_V8.htm

***バージョンについて不明な場合は弊社までお問合せください。**

4. 新しいマシン用の WilComm ライセンスキーを入力します。
事前に弊社へ新しいライセンスキーの発行を依頼して下さい。

マシン移行時に、WilComm のバージョンアップを行わない場合

1. WilComm 導入手順書を参照して、**新マシン**へ WilComm のインストールを行います。
Ver. 8.01 以上の場合、インストール作業は、PTF の適用まで行って下さい。
※既に、旧マシンから WilComm 関連のライブラリー（名前の先頭が WIL で始まるライブラリー）を移行されている場合は、それらのライブラリーを削除してから作業を行って下さい。

Ver. 7.15 以下の場合は下記をご参照ください。

<http://www.kiss21.co.jp/kissweb/wilcommunity/Manual.htm>

Ver. 8.01 以上の場合は下記をご参照ください。

http://www.kiss21.co.jp/kissweb/wilcommunity/Manual_V8.htm

2. **新マシン**にインストールされた WilComm 関連のライブラリーを削除します。
WilComm 関連のライブラリーは、名前の先頭が WIL となっているライブラリーです。
3. **現行マシン**で WilComm 関連のライブラリーをバックアップします。
WilComm 関連のライブラリーは、名前の先頭が WIL となっているライブラリーです。
バックアップは、WilComm を完全に停止してから行って下さい。
4. **現行マシン**からバックアップした WilComm 関連のライブラリーを**新マシン**へ復元します。
5. 適用する WilComm の PTF がある場合は適用します。
6. 新しいマシン用の WilComm ライセンスキーを入力します。
事前に弊社へ新しいライセンスキーの発行を依頼して下さい。
7. Ver. 7.15 以下の場合、PC フォルダーの SI フォルダーを共有する設定を行います。